

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成25年11月8日

上場会社名 株式会社卑弥呼 上場取引所 東
 コード番号 9892 URL <http://www.himiko.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 柴田 一
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 商品担当兼管理担当 (氏名) 柴田 政男 TEL 03-5485-3711
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	2,344	△26.7	201	△54.5	253	△48.3	155	△47.7
25年3月期第2四半期	3,198	5.6	444	4.8	490	4.8	297	4.2

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	20.12	—
25年3月期第2四半期	38.47	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	14,604	13,638	93.4	1,765.59
25年3月期	14,883	13,842	93.0	1,792.00

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 13,638百万円 25年3月期 13,842百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期（予想）	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年3月期の業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,890	△15.3	400	△40.2	440	△40.1	260	△41.8	33.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	12,984,233株	25年3月期	12,984,233株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	5,259,633株	25年3月期	5,259,503株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	7,724,670株	25年3月期2Q	7,724,772株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、政府の成長戦略による金融緩和政策により株高及び円安基調が進行したことにより輸出関連産業の業績が改善するなど、緩やかながらも回復の兆しが見え始めております。

婦人靴業界においても景気回復の期待感から消費マインドは上向いてきているものの、事業環境は競争が激化するなど、依然として厳しい状況で推移しております。

このような事業環境のもとで、当社は、主要4ブランドの再生に本格的に取り組むとともに、特に健康と歩く機能の価値を重視したwater massage®ブランドの拡販と、店頭でのフィッティングを中心としたコンサルティング・セールスの強化による顧客満足最大化に注力してまいりました。

しかしながら、競争が激化する事業環境下において、前事業年度に投入した商品の消化進捗が鈍化した状況に加え、春夏商戦は季節商材が伸び悩み等当初想定以上の苦戦を強いられました。これから迎える冬商戦に巻き返しを図るべく、もう一度基本に立ち返り、商品力の源泉である企画開発部門の環境整備及び業務見直しを実施し、更に深耕させてまいります。

これらの取り組みの結果、当第2四半期累計期間の売上高は2,344百万円（前年同四半期比26.7%減）と大幅減となり、この売上減少に伴う粗利益の減少を経費削減等で吸収しきれず、営業利益は201百万円（同54.5%減）、経常利益は253百万円（同48.3%減）、四半期純利益は155百万円（同47.7%減）となりました。

なお、当第2四半期累計期間の店舗出退店数は、出店4店舗、退店5店舗（再編による減少を含む）となっており、当第2四半期会計期間末の店舗数は92店舗となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末における資産は、前事業年度に比べ279百万円減少し、14,604百万円となりました。主な増減は、現金及び預金の減少920百万円、売掛金の増加247百万円、有価証券の増加1,000百万円、長期預金の減少500百万円等によるものであります。

負債につきましては、前事業年度に比べ75百万円減少し、966百万円となりました。主な増減は、買掛金の増加121百万円、未払法人税等の減少104百万円、返品調整引当金の減少71百万円等によるものであります。

また、純資産につきましては、前事業年度に比べ204百万円減少し、13,638百万円となりました。主な増減は、利益剰余金の減少230百万円等によるものであります。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは9百万円の支出（前年同四半期は250百万円の収入）となりました。これは主に、税引前四半期純利益250百万円、売上債権の増加額247百万円、仕入債務の増加額121百万円、法人税等の支払額198百万円等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは1,519百万円の収入（前年同四半期は336百万円の支出）となりました。これは主に、定期預金の預入による支出1,500百万円、定期預金の払戻による収入4,028百万円、有価証券の取得による支出1,000百万円等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは401百万円の支出（前年同四半期比0百万円増加）となりました。これは主に、配当金の支払額385百万円等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成25年8月8日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,167,373	5,246,651
売掛金	346,528	594,468
有価証券	—	1,000,000
商品	716,819	633,326
繰延税金資産	98,299	98,299
その他	79,773	58,026
流動資産合計	7,408,794	7,630,772
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	227,978	223,548
土地	1,099,220	1,099,220
その他(純額)	31,079	38,317
有形固定資産合計	1,358,278	1,361,086
無形固定資産		
借地権	1,146,966	1,146,966
その他	25,857	15,607
無形固定資産合計	1,172,823	1,162,574
投資その他の資産		
投資有価証券	1,718,218	1,758,120
長期預金	2,200,000	1,700,000
繰延税金資産	73,025	59,053
敷金及び保証金	453,357	443,513
役員に対する保険積立金	435,504	435,504
その他	63,991	53,904
投資その他の資産合計	4,944,097	4,450,096
固定資産合計	7,475,199	6,973,757
資産合計	14,883,994	14,604,529

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	171,925	293,901
未払金	112,213	105,347
未払法人税等	202,000	97,754
賞与引当金	29,000	27,000
返品調整引当金	136,538	64,565
ポイント引当金	9,815	9,752
その他	42,053	34,066
流動負債合計	703,546	632,387
固定負債		
退職給付引当金	135,693	132,246
役員退職慰労引当金	141,174	145,033
資産除去債務	37,364	36,290
その他	23,525	20,121
固定負債合計	337,757	333,691
負債合計	1,041,304	966,079
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,589,052	2,589,052
資本剰余金	2,718,862	2,718,862
利益剰余金	16,628,324	16,397,477
自己株式	△7,118,380	△7,118,523
株主資本合計	14,817,858	14,586,869
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△18,052	8,697
土地再評価差額金	△957,116	△957,116
評価・換算差額等合計	△975,168	△948,419
純資産合計	13,842,689	13,638,450
負債純資産合計	14,883,994	14,604,529

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	3,198,029	2,344,689
売上原価	1,606,873	1,101,987
売上総利益	1,591,155	1,242,702
販売費及び一般管理費	1,146,978	1,040,798
営業利益	444,176	201,903
営業外収益		
受取利息	7,618	13,658
受取手数料	30,271	27,894
その他	8,249	10,062
営業外収益合計	46,139	51,615
経常利益	490,316	253,519
特別損失		
減損損失	9,149	2,956
投資有価証券評価損	1,400	—
特別損失合計	10,549	2,956
税引前四半期純利益	479,766	250,562
法人税等	182,602	95,172
四半期純利益	297,164	155,390

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	479,766	250,562
減価償却費	53,484	49,947
減損損失	9,149	2,956
引当金の増減額(△は減少)	130,383	△73,623
受取利息及び受取配当金	△12,021	△18,453
売上債権の増減額(△は増加)	△251,947	△247,939
たな卸資産の増減額(△は増加)	△168,702	86,511
仕入債務の増減額(△は減少)	168,819	121,975
その他	1,566	3,161
小計	410,498	175,098
利息及び配当金の受取額	8,638	13,401
法人税等の支払額	△169,010	△198,454
営業活動によるキャッシュ・フロー	250,126	△9,954
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,361	△1,500,000
定期預金の払戻による収入	—	4,028,344
有価証券の取得による支出	—	△1,000,000
有形固定資産の取得による支出	△4,860	△27,795
敷金及び保証金の回収による収入	10,067	21,963
投資有価証券の取得による支出	△314,466	—
その他	△25,373	△3,435
投資活動によるキャッシュ・フロー	△336,993	1,519,077
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△384,851	△385,001
その他	△16,514	△16,497
財務活動によるキャッシュ・フロー	△401,366	△401,499
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△488,233	1,107,623
現金及び現金同等物の期首残高	870,241	639,028
現金及び現金同等物の四半期末残高	382,008	1,746,651

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は靴製品等卸・小売事業のほか、不動産賃貸事業を行っておりますが、靴製品等卸・小売事業の売上高及び営業利益の金額が、いずれも事業セグメントの合計額の90%を超え、報告セグメントは当該事業のみであるため、セグメント情報の記載を省略しております。